



9月に入ってから日本は台風や水害の連続！日本だけではない！みなさん、十分お気を付けてください。そしてできれば毎日、ポーポキを思って、少しでも微笑んでね。

Popoki's Hot News!



ポーポキのピースマップイベント

みんなが住んでいる、学んでいる、働いている町。
カメラやスケッチブックを持って、一緒に平和を探しませんか。
私たちの町は、平和？ その「平和」の色は？音は？においは？
2011.11.12 一緒に探検しましょう！（詳しくは9頁へ！）



。「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのアスタさんから届いた平和：

『夏休みに問題を抱えている兄のお手伝いをしに行って来た。残念ながら、私の努力にもかかわらず、彼は私の支援を受け入れたくないと思い、日によっては、そこにいることも望んでいないと感じました。空しさいっぱい日本で帰ってきました。でも、次の日に誕生日のあいさつのために母に電話しました。母は、私が空港へ向かった直後に兄から電

話があったこと、そして私が来て、毎日そばにいてくれたことにどれだけ感謝しているか、という兄の話を伝えてくれました。その夜は、今までの人生の中で一番安眠しました。😊』
あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。ポーポキのメール popokipeace@gmail.com へ！



ポーポキ友情物語専用ページに新しいスライドショー！！！！

ポーポキ友情物語 in 岩手県大槌町

ポーポキ友情物語 in 宮城

ポーポキ友情物語 in グアム

ポーポキ友情物語プロジェクトの最新作品などを見たりできる

ページがポーポキの URL にできました。ぜひ見てね！

<http://popoki.cruisejapan.com/monogatari.html>

ポーポキ友情物語プロジェクト

あなたも周りの人と布をつくってみませんか？



詳しくはポーポキにメールへ。 Information: popokipeace@gmail.com

次のリンクで最近のプロジェクトを見ることができます。

View the most recent work of the project at:

<http://popoki.cruisejapan.com>

Length/長さ: ≤5meters(つないでいく)

We will connect the sections

Width/幅 45cm

* Hem the edges/縁かがり縫いをする

Fabric: cotton broadcloth/

素材: 綿ブロード。

Color: Very light pink, or as you like

色: 薄いピンク、又はお好きな色



出来上がった布をポーポキ・ピース・プロジェクト宛(657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1 神戸大学大学院国際協力研究科 ロニー・アレキサンダー方)へお送り下さい

Please send finished sections to: Popoki Peace Project, c/o Ronni Alexander, GSICS, Kobe University, Rokkodai, Nada-Ku, Kobe 657-8501 JAPAN

<http://popoki.cruisejapan.com>
[popokipeace \(at\) gmail \(dot\) com](mailto:popokipeace@gmail.com)



ポーポキの被災地支援インタビュー その5

西山つかさ

今回は、神戸大学国際協力科の水田まりえさん（以下**み**）に、ポー会メンバーの西山つかさ（**つ**）がインタビューしました。水田さんは、7月16日と17日の2日間、大阪中崎町の地域活性化団体、天人（あまんと）グループのボランティア（天人元気届隊）として、宮城県の気仙沼大島に行かれました。それでは、お話を伺ってみましょう。

※天人グループ <http://amanto.jp/japanese>

つ：行ってみて、気仙沼大島の印象は？

み：支援がほとんど入っていないので、島中ごみだらけ。強風が吹いたら飛びそうで危険だと感じた。私たちボランティアがやったのは、海岸のゴミの仕分け作業。

つ：たくさん島のお友達に会えた？

み：全く人氣がなかった。最初の頃は、高台の民宿や中学校に避難していた人も多かったけれど、今はほとんどの人が本州の親戚などを頼って避難している。

ボランティアが泊まった民宿のご主人やお年寄りなど、この島を離れたくないという人もいる。ところが、津波で島が二つに分かれてしまったほど全てを流されていて、地盤沈下もしているので、昔のように人が住める場所ではなくなってしまった。

つ：津波が来る前は、どんな島だったんだろう？

み：詳しくはわからないけれど、沖縄の次に綺麗な浜辺として選ばれていて、観光客なども多かったみたい。民宿がたくさんあった。学校は中学校までしかないので、仕事に行く人と高校生は船で毎日本州まで通っていたみたい。悲しいことに、津波の来た時間に海に出ていた人も多く、その人たちはほとんどみんな流されてしまった。

つ：家族のところに帰ろうとしていた人もたくさんいたんだろうね。

み：そうだね。海に出ていた人の中で、一人だけ島に無事にたどり着いたおじさんがいた。大島には支援が入るのがかなり遅れたので、しばらくの間そのおじさんの船だけが、本州から島に支援物資などを運ぶ頼りだったそう。もし、このおじさんが無事に帰って来ていなかったら、もっと被害が大きくなっていたかもしれない。運命みたいなものの怖さを感じた。

つ：何か五感で覚えていることはある？例えば色とか？

み：ゴミが散乱しているので、色はごちゃまぜな感じがした。でも印象に残っているのが、田んぼに赤い瓦がたくさん突き刺さっているところ。大島には、赤い瓦を使った家が多かったみたい。地面が痛そうな感じがした。

私が行った時はもう夏だったので、空が真っ青で綺麗だった。空気も、作業をする時はほこりが舞うけど、東北の心地よい風が吹いていて気持ちが良かった。自然の美しさと、瓦礫のごちゃまぜな感じのコントラストがあった。

つ：匂いはあった？

み：海の匂いや、植物が腐ったような匂いがしていた。満潮になると、ごみが何度も水につかるので、砂浜に散乱した畳が腐って酷い匂いをさせていた。後はヘドロの匂いかな。表現

しにくいけど。

つ：畳以外には、どんなものが落ちていたの？

み：生活に使うものなら、なんでも落ちていたよ。他には松の木とかが落ちていたりもした。特に印象に残っているのは、曲がったメガネかなあ。これをかけていた人も、流されてしまったのかなと思うと、悲しくなった。

つ：テレビでも、生活を感じるものがたくさん映っていて、私も悲しくなったことがある。それらを直接見てきたんだね。松の木というのは、防波林だったのかな？

み：そう。気仙沼大島は、1000 年前にも大きな津波の被害にあっていて、アニメの「日本昔話」にもなっているほど。防波林などもあったみたいだけど、今回の地震では全く役にたたなかった。作業中は、この松の木に波が当たる音がずっとしていた。

つ：他には何か音がした？人気がないとは聞いたけど、動物は？

み：水しぶき、風の音以外、本当に何も音がしなかった。せみも鳴いていなかったし、鳥も見えなかった。浜辺での作業だったので、水の音の方が大きかったこともあると思うけど、それにしても静かだったと思う。動物は、土の中から出てきた虫以外、何も見なかった。地震の時に、街も森も火事になっているので、そのせいかもしれない。

つ：島の生態系も壊れてしまったのかな。他に何か、印象に残っていることってある？

み：私たちが泊まった民宿のおじさんが話してくれたことが印象に残っている。5 歳ぐらいの女の子の両親を探すために、死体安置所に行った時、最初から死体を見て探すのではなくて、何枚もの死体の写真を見てから入るかどうか判断したらしい。ペラペラとその写真をめくっていると、だんだん全員の顔が自分の顔に見えてきたと言っていた。どういう運命で自分が残り、彼らが亡くなったのか。生きている気がしなかったって。そんな風に死体をみつけなきゃいけない状況も辛いけれど、生死の境には本当に運命的なものがある気がして怖くなった。

つ：実際に被災地に行ったことは、まりえちゃんにとってどんな意味があった？

み：実際に東北に行ってみて、本当に良かったと思う。ボランティアに参加した後に、参加したメンバーと感想を話していて多かったのは、「やっと心が落ち着いた」という意見だった。自己満足だと非難される場合もあるかもしれないけれど、ボランティアに行くことで、本当の被災地の姿が見えたし、人の繋がりができたことで、またいつか個人的に東北に遊びに行きたいと思えた。長期的な復興を考える上で、私たちが東北の人たちとの関係性を直接築くというのは凄く大切だと思う。ずっとテレビで見ていた被災地の人と、直接繋がることのできたのが、私たちにとても心の救いだったんだと思う。

つ：貴重なお話、ありがとうございました。助け合おうという気持ちがずっと続いていくためにも、直接人と人が繋がっていくのは確かに大事だと感じました





ポーポキの夏休み～再度岩手県大槌町

松あかし

さとこ

岩手県大槌町では、今でもお盆の期間(8月13日～16日)は帰ってくる人たちのために毎日“松あかし”という火をとます。

8月15日から18日まで友情物語を持って、何回目かの岩手県を訪れました。

お盆の時期に・・・とも思いましたが、15日なら大丈夫と言われ、その言葉に甘えました。

見知った顔の増えた所、それでもお邪魔した私たちに「ちょっとそこまで」と家を空けられ面食らっていると、家人が居ないにも関わらず続々と来られる近所のお参りの方々。コミュニティのつながりをつくづくと感じる土地柄。

それでも、仮設では全く知った方もなく、ちょっとしたこと

も頼むことがためられる現状。その仮設の前では、新しい町を作るための選挙に自分たちの町の将来を皆真剣に考え討論されていました。

被災した方だけではなく、遺留品にも物語がありました。

避難所で一回会っただけだけれど、気になった方の行方探しを多くの方に手伝っていただいて再会できた喜び。

新しいつながりの始まり。

布を通じて色々な方と確かに繋がっていく。これからも。



ポーポキ at 第8回多文化共生のための国際理解セミナー
分科会セッション① C.「ねこのポーポギと一緒に平和をつくりましょう」
さとにゃん



今年もポーポキがJICA兵庫で開催された第8回多文化共生のための国際理解セミナーでワークショップをしたの。色々な学校のたくさんの先生の前で、ネコのポーポキが大活躍。

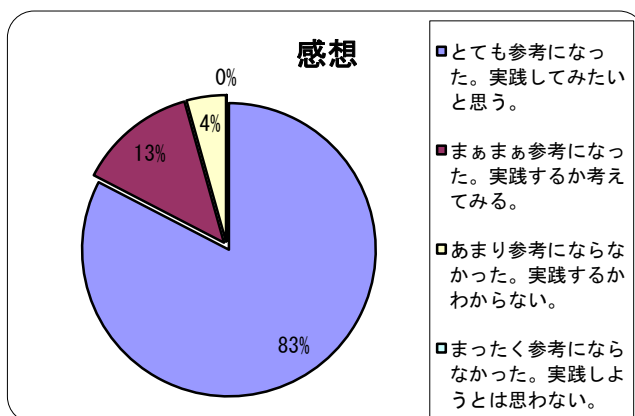
もちろん、私もちょっぴりお手伝い。

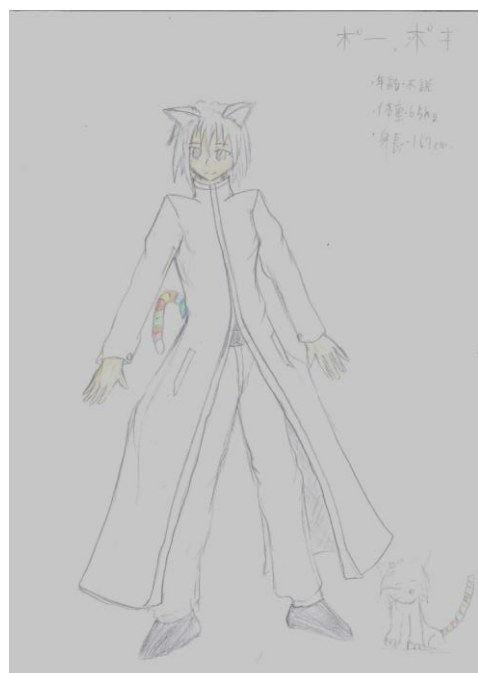
平和じゃないから平和を考えに来たのか、最初はとっても硬い顔。

でも、ポーポキシアターが終わる頃にはかなり和やかなムードになって、ポーポキと暮らしたい街には、生き物があふれたとても綺麗な街ができあがったの。

今回のワークショップで一番びっくりしたのは、ポーポキの友だちのロニーに英語で絵本を読んで欲しいという質問(?)が来た時。ロニーの目はいつもよりもっと大きくまん丸になったの。でも、とっても素敵な声でうっとり聞き惚れちゃった。せっかくだったらみんなで読んだら良かったのにな。

来年はどんな先生達が来るのかしら？





サマーセミナー2011に参加した高校生が、「ポーポキを擬人化したイラスト」を描いてくださいました。アーティストは、国際専門学校の実践・コミュニケーション学科に在籍している葛谷 雄太さんです。



その2 ヒロシマやフクシマを考える集会

6日に考える原発問題

森 恭子

私は、原発の問題をヒロシマとナガサキという視点から考えてみたいと思います。ご存知のように、3月11日、大きな地震と津波の被害が日本を襲いました。そして、突如として、放射能汚染の問題に大きな範囲で直面することとなりました。それまで、正直なところ、わたしは原発についてあまり意識したことがありませんでした。おそらく多くの日本人も同様な関心だったと思います。

日本は、原爆の経験があるにも関わらず、なぜ原発設置を受け入れたのかと、考えるようになりました。同時に、原発の問題が「核」の問題として捉えてこなかったことにも気付きました。核兵器の話はしても、原発の話はしていませんでした。なぜでしょう？わたしは、原発の問題は、核の平和利用、という名の下に理解され、疑問もないままに受け入れていました。この考えのもと、多くの原水爆反対運動も歴史的にあったけれど、最終的には日本は現在54基も原発を持つ国となりました。

この考えはいまだ変わっていません。テレビでは、ヒロシマとナガサキのヒバクシャを第二次世界大戦という文脈で取り上げることはありますが、原発との関連で報道されることはありません。多くのメディアは、核と原発は別々の問題としてわけて報道します。

今回、原発の問題をヒロシマやナガサキという歴史的な始点から捉える機会となり大きな気付きとなりました。この視点は、何を今私達はすべきなのか、を過去から学ぶという新しい視点になりました。

核の問題は、日本だけでの問題ではなく世界の問題です。今、私達はあらためて「核の平和利用」の本当の意味を考えるとときに来ていると思います。

ぜひ、この問題をみなさんと共有し、一緒に考えていきたいと思っています。

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 40

今月のポガのテーマは手首と足首とストレッチとバランスです！
少しでも楽になるといい！



1. いつものように、背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
2. さて、立ちましょう。両手を広げて、手首を前へ回しましょう。そして後ろへ。
3. 今度は、片足で立ちながら反対の方の足首を回します。前へ、後ろへ…。バランスのためにしっぽを上手に使ってね！
4. 次に足を入れ替えましょう。
5. できた！できた！できたポーズをどうぞ！

第40回目のポガ・レッスンはこれで終わります。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？

次回のポー会 2011.9.27(火) 神戸YMCA 306 19:00～

- 9.27 「ボランティアと国際貢献」シンポジウム（神戸大学都市安全研究センター）
- 10.14-16 アジア太平洋平和研究学会（APPRA） 京都・立命館大学
- 10.22 ポーポキ友情物語展（予定） PGL2011 会議、甲南大学
- 10.23 ポーポキ友情物語展（予定） 神戸YMCA バザー
- 10.29 ポーポキ友情物語 at 神戸大学ホームカミングディー（神戸大学）
- 10.30 ポーポキ友情物語 at 人権研究所総会（城崎）
- 11.12 13:00-16:00 「ピース&ヘルス・マップ」兵庫医療大学（神戸・ポートアイランド）¥500. 要予約。問合せ先：兵庫医療大学 地域連携実践センター、電話 080-6204-8793（受付時間：平日9時半～16時）
- 11.26 YMCA と一緒に「ポーポキのミニ平和映画祭」 終日 神戸YMCA



ポーポキ in メディア

ポーポキ通信のバックナンバー: <http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- ・S. McLaren. "The Art of Healing"(Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- ・ R. Alexander. (2010) "The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- ・ 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- ・ No.1 『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの (連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- ・ 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて)『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- ・ 「みんなでやれば、何にかが変わる!」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- ・ [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
 - ・ FM COCOLO 76.5 'Heart Lines' 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
 - ・ "Human Rights, Popoki and Bare Life." *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
 - ・ 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
 - ・ 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
 - ・ 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャレンジ情報 p.12
 - ・ 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
 - ・ 「『ポーポキ、友情って、なに色?』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
 - ・ 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
 - ・ 「友情を考えて～人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
 - ・ 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
 - ・ 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
 - ・ 「ポーポキ、平和ってなに色?」 KOBE YMCA NEWS「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
 - ・ 「ポーポキ、ゴミってなに色?」 KOBE YMCA NEWS「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
 - ・ 「友だちになってくれませんか?」 RST/ALN 2009.2.22
 - ・ ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくれました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組 CH の 6CH をクリック。
 - ・ やさしいから人なんです展 パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
 - ・ 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
 - ・ 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」 Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
 - ・ 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10 面
 - ・ 「社説 終戦の日」神戸新聞 2008. 8. 15
 - ・ 中国新聞「核廃絶への視点」 2008. 7. 27 (核抑止論について・・・。3時間!?!にわたる取材で一生懸命にポーポキのことを話したのに・・・。)





私にとってのポーポキ

青柳典子



9 月になり、いよいよ秋の到来。秋は大好きな季節です。
今年もまたこの美しい季節を迎えることができたことに感謝します。

さて、私は子供の頃から戦争が怖くて、ずっと平和な国で暮らしたいと思っていました。
幸い日本は第 2 次世界大戦以降、戦争をしていません。
でも世界各地で戦争、紛争、テロが起こり続けている現状に胸が痛みます。

ポーポキとは今年の初めに会いました。
ポーポキも私と同じように平和が大好きですが、私よりもいつも真剣に平和について
考えているようです。
そんなポーポキから、多くのことを教えられました。
例えば、「戦争をしていないから平和とは限らない」。
私達の日常のいろんな場面で、「平和でない状況」は存在します。
その反面「平和だなあ～」と感ずることもたくさんあります。

これからもポーポキと一緒に、「平和でないこと」を減らして
平和を感じる時間でいっぱいにしていきたい。
世界中の誰もが美しい希望の季節を迎えることができるように願いながら。



「私もポーポキのお友達もお花が大好き」

さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10ヵ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動が続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一円 1500 円 何円でも結構です。

